

# 現地体験後の活動

現地体験で各地域について理解を深めた「ふるさと活動隊」は、東京での活動として、物産販売の協力、現地体験の活動報告を行いました。これらを通じて、各地域の魅力発信に貢献するとともに、3地域の「ふるさと活動隊」が交流することで、学生同士のネットワークを広げることもできました。

## 明治大学ホームカミングデーでの活動（10月27日）

### 《鳥取・天童・鯖江物産販売の補助》

ホームカミングデーは大学の卒業生を招き、教授陣の講演会や在学生によるキャンパスツアー、サークルやゼミ発表、理系学部による子ども向けワークショップなどを行う大学イベントです。毎年4千人～5千人の卒業生やその家族が参加し、母校でのひとときを過ごしています。

今年もホームカミングデーでの物産展に、「ふるさと活動隊」が協力し、鳥取・鯖江・天童から出店された各地域の物産品を販売する店舗でのお手伝いをしました。



現地体験で学んだ地域の魅力を来場者に伝えました

### 《「宮城浩蔵賞」受賞中学生のキャンパスツアー（天童）》

天童市の中学生4名と教員委員会の職員を明治大学にお招きし、ホームカミングデーを楽しんでいただくとともに、「ふるさと活動隊」が駿河台キャンパスを案内し、大学の施設を見学いただきました。ツアーの最後には、土屋恵一郎学長、竹本田持副学長、矢ヶ崎淳子社会連携副機構長と面会し、大学での学生生活のことから、今後の自分たちの進路のことなどについて懇談を行いました。



今後の活躍にエールが送られた



学長と記念撮影

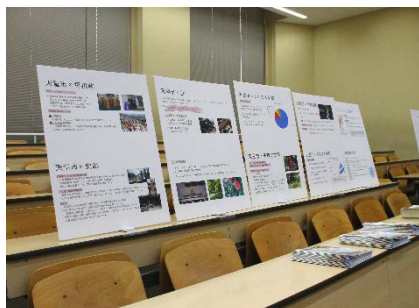
## 《夏の現地体験活動報告会》

夏の現地体験での学びをリーフレットやパワーポイントにまとめ、お世話になった各自治体職員の方々や社会連携機構の教職員を前に「ふるさと活動隊」による活動報告会を行いました。夏の現地体験を終え、得た学びや発見を各グループで整理し、成果として発表しました。



## 《パネル展示》

ホームカミングデーの一般来場者向けに、地域の魅力をパネルにまとめ展示を行いました。



**各自治体の皆さんをはじめ、たくさんの人の協力があって、  
今年度の活動を終わることができました！ありがとうございました！**